

## UCDA アワード 2021 『情報のわかりやすさ賞』を受賞

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野 暁、以下「AM-One」）は、アセットマネジメントOne株式会社（以下「AM-One」）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（以下、「UCDA」）が主催する「UCDAアワード2021」において、「新光日本小型株ファンド（愛称：風物語）」販売用資料のデザインに関して『情報のわかりやすさ賞』を受賞しました。

UCDAアワードは、企業・団体が生活者に発言するさまざまな情報媒体を、産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

当社では、フィデューシャリー・デューティー（顧客本位の業務運営）の観点から、「お客さまの立場に立った情報提供やサービスの充実」に取り組んでいます。その取り組みの1つとしてお客さまに提供した資料が、視認性に優れ情報がわかりやすい内容構成であると評価され、この度の受賞につながりました。

人生100年時代を迎え、豊かな生活を末永く送るためには資産の長生きが欠かせなくなり、より多くのお客さまが資産運用を検討し、商品資料に目を通す機会が増えています。AM-Oneは、今回の受賞を励みに、金融商品・サービスの販売等にかかわる重要な情報を、よりわかりやすく提供することに努めてまいります。

以上



## 投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】【新光日本小型株ファンド 愛称：風物語 追加型投信/国内/株式】

### ● 投資信託に係るリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

基準価額の変動要因 ※基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。詳細については投資信託説明書（交付目論見書）にてご確認ください。

■ 株価変動リスク ■ 流動性リスク ■ 信用リスク

### ● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

#### ■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：購入価額に、3.3%（税込）を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額

換金時手数料：ありません。

信託財産留保額：換金申込日受付日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

#### ■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：ファンドの日々の純資産総額に対して年率 1.76%（税込）

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

### 【ご注意事項】

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

● 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

● 当ファンドは、株式や債券等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 当資料における内容は作成時点（2021年11月2日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

● 投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

### 【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約57兆円と国内有数の規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP：<http://www.am-one.co.jp/> ※運用資産残高は2021年3月末時点。

商号等／アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会